

# 若葉ゆめの園通信

## No. 049



発行日：2022年04月13日  
編集&発行：若葉ゆめの園広報  
電話：03-3935-5780  
FAX：03-3935-5790



## 仲春の候

### 4階三、四丁目

3月30日、お天気に恵まれ

指折り数え

て待っていたお花見に行ってきたりしました。朝から「今日は温かくなるみたいよ」「天気になって良かった」と笑顔で桜を見に行く事を楽しみにしていました。駐車場の外周を「暖かわね」「すごい綺麗に咲いてる」「大きい木ね」と久しぶりの外気浴とお花見を楽しめました。



### 2階三、四丁目

今回は、ご入居者様のお

風呂好きという事もあり、「草津湯けむり旅行」に見立て双六旅を行いました。サイコロも手作りだった為、上手く転がらずに苦戦いたしました。ご入居者様から「それはそれで、味があるからいいんじゃない」とお言葉をいただきました。また、お題を職員同士で考え、止まったマスのお題として「歌って頂く」、「思い出話をして頂く」、「隣の方とじゃんけんをして頂き1マス進む」、「1回休み」等の参加した全員が楽しめるようにし、ご入居者様の笑顔が多く見られました。時間の都合上、全員がゴールにたどり着くことはできませんでしたがゴール



出来なかったご入居者様もゴールにたどり着いたご入居者様もとても盛り上がったレクリエーションになりました。

### 3階一、二丁目

園内のお散歩コースを歩き外気浴と花見を計画していましたが、あいにくの雨の為室内で桜の写真を見ながらおやつにケーキを召し上がられました。ケーキは事前にリクエストを取っておりましたが、当日ケーキを見ると「おおお！ケーキ！いいねえ」と喜ばれ、召し上がった際も「美味しいね、もっと食べたい」「お祝い？いつでも食べたいくらいだね」と笑顔が見られておりました。水分もお茶やコーヒー、ジュース等を用意いつも水分が進まない方もご自身で選び飲まれておりました。



### 2階一、二丁目

年に一度の雛人形をみたいとご入居者様からの要望が多かったので、ひな人形の前で写真撮影をしました。昔、お子さんやお孫さんに飾っていた様子のお話をしたり、スタッフが「ひな人形を直ぐに片付けないとお嫁に行けなくなる」と言いますよね。聞かされると「わたしは行けたから大丈夫よ」と笑顔で答えてくれました。



### 3月駅弁・郷土料理



新津駅「新潟たれカツ重」中身は白御飯に千切りキャベツを敷いて、豚ロース味噌漬を揚げてから醤油のたれに漬けたトンカツを貼り、フキ山椒と赤かぶ漬を添えるもの。



3月18日「クラムチャウダー」

### 1階ショートステイ

3月のレクリエーションはひな祭

りを開催しました。歌のコーナーと写真撮影会の2部構成にしました。歌のコーナーでは「うれしいひなまつり」を皆様と歌いました。歌が好きな利用者様が多く、大きな声で歌って頂きました。次に写真撮影のコーナーでは、お雛様とお内裏様の顔はめパネルを用意しました。利用者様には「かわいいね」「すごいね」と喜んで頂けたと思います。笑顔の写真がたくさん撮れました。



### 3階三、四丁目

ビンゴ大会、今年から初参加のご入居者様が半分いらっしゃった為分かりやすく進行しました。今年も、職員1人に対しご入居者様4、5人見るような形で進行、問題なく進行できました。段々ビンゴを理解していき、ご自身から発言する等とても楽しんでいる様子でした。去年開催した際の景品が大きなものが多く、邪魔になっていた為景品の大きさを小さくし、景品の6割を実用的なものへ変更。とても喜ばれておりました。



拝啓 花の盛りもいつしか過ぎ、葉桜の季節を迎えましたが小鳥のさえずりが耳に心地よく響く季節となりました。ご家族様も、お元気でお過ごしでしょうか。コロナは一向に終息しませんが、春の長雨の時期ですでお健やかに過ごされますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、3月も可能な範囲でイベントを行わせていただきました。今後は定期的に、毎週西台のダイエーさんの移動販売に、ご入居者の方も楽しみの一つとしてお買い物ができるようにしたいと考えております。お金が発生してしまう部分がございますが、大変申し訳ございませんがご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 4階一、二丁目

3月といえば五節句の一つ桃の節句なので、4階1.2丁目はミニひな人形を御利用者様と一緒に作成しました。最初に職員が作成した人形を見せると皆様とても喜んでおり、「小さくてかわいいわね」等笑顔がみられ、いざ御利用者様が作成を始めると皆様真剣な様子で作られ、時折職員の手を借りて作品を完成させていきました。完成したひな人形をみて再度笑顔が見られました。

